



### 新型コロナ感染の影響によるアウトドアブーム、近年の自然災害の多発を受け株式会社ロゴスコーポレーションとの地域活性化に関する包括連携協定を締結

6月28日、加西市は市民サービスの向上と更なる地域活性化を目指し、綿密な相互連携と協働による活動を推進するため、アウトドア用品の販売等を展開している株式会社ロゴスコーポレーションと「包括連携協定」を締結しました。連携する事項としては、主に防災体制の整備及び災害時における対応に関するこ

と、地域資源を活用した地域活性化に関すること、ふるさと納税の推進に関することとなっており、今後、相互の人的・知的資源の活用を図り、協働して事業を展開していきます。

▼連携事業の一つとして、ロゴスコーポレーションの人気商品に加西市オリジナルロゴをプリントし、「soraかさい」での販売やふるさと納税の返礼品としての登録を行います。



柴田代表取締役社長と西村市長



### くらしの中から考える 北条小 アスもで「税」を学ぶ

北条小学校6年生53名は、社会科の学習で「アスも」を訪問し、市政の取り組みについて学びました。施設を見て回った後、市職員が税金の役割や活用方法などを説明。質疑応答では活発な意見交換が行われました。前田桜花さんは「税金の使い道を分かりやすく説明していただくととても勉強になりました。アスもを利用してみたいと思いました」と話しました。



### 高齢者夫婦の笑顔、写真に収め64年 仲睦まじく撮影会

加西市社会福祉協議会の敬老福祉月間の記念行事として、高齢者夫婦記念撮影が、STUDIO 栄光社の協力のもと実施されました。昭和34年から数え年合計が159歳または160歳のご夫婦をボランティアで撮影してこられ、今回で、その数は2859組となりました。撮影された宮本博文さんは「長寿は喜ばしいこと。来年もまた良い笑顔を撮りたいですね」と話しました。



### 播磨農高生と地元企業 山田錦の田植えを通じて交流

播磨農業高校で山田錦の田植えが行われました。山田錦とゆかりのある地元企業（アリモト、三宅酒造）も参加し、生徒たちにとって、これから育てるお米の行く先を知り、地域貢献を考える機会となりました。尾上優真さん（1年）は、「水の中の土をならして、高さを合わせる作業が難しかった」。三宅文佳さん（三宅酒造）は、「苗を植える生徒の姿を見て、これからも応援をしていきたい」と話しました。お米は秋に収穫したのち、酒蔵でお酒になる予定です。



### 子どもたちに夢を 愛の光こども園に光る絵本展

西野亮廣さん原作の「えんとつ町のプペル」の絵本を積んだラッピングバス「プペルバス」が愛の光こども園にやってきました。園児たちは、ライトで光らせたバスの中で写真を撮ったり、特殊なフィルムに描かれた絵本を見たりしました。稲木瑛之さん（5）は「絵本は好きでよく読みます。光っているのは初めて。きれいだしびっくりした」と笑って話しました。



### アスパラガスを学校給食に 特産品味わって

J A兵庫みらいより、発足20周年を記念して特産品のアスパラガスを学校給食用として提供いただきました。給食には「中華風サラダ」として出され、栄養満点のアスパラガスをおいしそうに味わっていました。竹内美月さん（下里小2年）は「アスパラは好き。これからもいっぱい食べたいです」、友井遙希さんは「サクサクしておいしかったです」と話しました。



### 佐谷町いきいき体操グループ 食を通じたフレイル予防

加西市社会福祉協議会は、食を通じたフレイル予防事業を各町で開催しました。骨盤底筋体操などで1時間体を動かした後、同会が作ったお弁当を食べながら適切な食事量やバランスが取れた食事をとることの大切さを指導しました。楠田浩子さん（佐谷町）は、「体操を始めて5年目。めざせ100歳で頑張っています。週に1度体を動かし、皆と話ができるのが楽しい」と笑顔で話しました。

